Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属:　国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ;
創立:　1985 年 3 月 27 日; RI 認証:　1985 年 6 月 3 日(No. 1665);
事務所:　〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F;
電話:　059-383-7077; FAX:　059-383-0501;
E-Mail:　info@rotary-suzuka-west.org; https: //www.rotary-suzuka-west.org/
例会場:　鈴鹿商工会議所 別館 1Ｆ会議室; 例会日: 火曜日; 例会食事: 12: 00; 例会: 12: 30-13: 30;

Rotary District 2630
持続可能なインパクトを生み出そう

2026 年 11 月 10 日(火)第 1847 回例会

例会場:ネパール・インド料理店「ナマステ鈴鹿店」
開始:　12：30　終了:　13：30
例会進行:　沖　俊成　副ＳＡＡ
点鐘：会長　柴田友美
ソング：　君が代　奉仕の理想
ソングリーダー：
服部高宣 ソングリーダー
ゲスト：　米山記念奨学生
　　ティルワ・ビカス様
　　岩崎　千津代様
　　（株）アスト　加藤
　　哲大様　松原 康様
ビジター：地区公共イメージ委員会委員
　　山川武志様（鈴鹿シティＲＣ）





会長挨拶　　**柴田友美　会長**



こんにちは。
今日は会場都合でここ「インド・ネパール料理レストラン　ナマステ」さんの特別室をお借りしての例会となりました。
　では、本日のゲストをご紹介いたします。
先日も地区大会に同行頂きました、米山奨学生ティルワ　ビカスさんです。そして、いつもお世話になっていますファミリー会員の岩崎千津代様です。次に理事会ですでに了承を受けていますニコニコ会員予定者の加藤哲大（てつお）様と松原康（やすし）様です。皆様にはいつもクラブ行事へのご参加、ご協力ありがとうございます。
また、本日は鈴鹿シティロータリークラブ　地区公共イメージ委員の山川武志様が当クラブの取材でお越しになられました。後程ご挨拶を頂きたいと思いますので宜しくお願いいたします。
　さて、今日 10 日はいい友の日だそうです。
大切な友との絆を見つめ直すために制定された日で「いい（１１）と（１０）も」の語呂合わせからだそうです。
また、１１月はロータリー財団月間です。
ロータリー財団はポリオ撲滅活動をはじめ平和の推進、疫病との闘い、教育支援などのプロジェクトを実施するために資金を提供する組織です。

この月間では財団の活動理解を深めるとともに年次寄付や恒久基金を奨励します。ポリオ撲滅活動については引き続き皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

最後に本日は「辛さ控えた」ネパールの定食を特別ご準備して頂いています。またヒンドゥー教は「牛」は食べませんが、特別「牛と豆」のカレーを用意していただきました。ビカス君はチキンですので安心してください。

では本日もよろしくお願いいたします。

本日の行事

＊11 月度　米山奨学金の贈呈



幹事報告　　小林英将　幹事



1．当クラブ例会変更のお知らせ

□2026 年 11 月 17 日（火）12：30～会場都合のため、ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿 3Ｆ第 5 研修室

□2026 年 11 月 24 日（火）休会

2．鈴鹿・亀山グループ各ロータリークラブ例会変更のお知らせ

鈴鹿シティＲＣ：２０２６年１２月２日（水）

１９：００～１９：４０短縮例会（理事会開催時間調整のため）

１２月１６日（水）クリスマス例会のため、すし居酒屋　湊　鈴鹿平田店

１２月２３日（水）・30 日（水）特別休会

（再）亀山ＲＣ：2026 年 11 月　9 日（月）

会場都合のため亀山商工会館　3 階会議室

11 月 16 日（月）⇒14 日（土）亀山高校インターアクト関宿スタンプラリーに参加のため亀山市関町（関宿）

11 月 23 日（月）法定休日

11 月 30 日（月）⇒28 日（土）親睦例会のため会員自宅

3．熊本地震災害義援金について地区ガバナー事務所より第 2630 地区　支援金

3,007,348 円　⇒第 2720 地区（熊本）ガバナー事務所内令和 8 年熊本地震災害支援本部へ、8.9.10 月と 4 度にわたり送金させて頂きましたとの報告が来ております。また、国際ロータリー第 2720 地区　2026-2027 年度ガバナー　延岡研一様よりお礼状も頂戴しております。

4．2026-27 年度地区大会参加のお礼状をいただいております。

5．津ロータリークラブより日赤三重県支部点訳奉仕団への資材贈呈についての報告をいただいております。

6．鈴鹿市青少年育成市民会議より、市民会議公開講座「つなぐ」の開催案内

日時：令和 8 年 12 月 5 日（土）13：30～

15：30（受付 13：00 から）
場所：鈴鹿市ふれあいホール
参加申込：市民会議事務局　（電話・ＦＡＸ 059-382-0713）12 月 1 日（火）まで

7. 地区ガバナー事務所より、ロータリー文庫閲覧用ＩＤとパスワードのご案内をいただいております。
【閲覧用 ID とパスワード】
ユーザー名：地区番号
パスワード：bunko　※半角英数字
<小文字のみ>
8. 2026-27 年度地区大会事務所は 11 月 6 日をもって閉所されたとのお知らせを頂戴しております。11 月 9 日以降は、ガバナー事務局が対応されます。
9. 地区大会記念品が届いております。出席者に配付してございます。
10. 11 月のロータリーレートは、1 ドル 157 円です。
11. 本日例会終了後、同所において臨時理事・役員会を開催いたします。
12. 次週 11 月 17 日例会終了後、第 7 回理事・役員会をクラブ事務局において開催いたします。

委員会報告

＊地区公共イメージ委員会委員

山川武志様　ご挨拶



＊11 月度お祝い

服部高宣 親睦・家族委員

【会員誕生日】

田中洋二　会員

岩崎　透会員（左）



＊ロータリーの友 11 月号紹介

岩崎　透 クラブ広報委員長

慣れ親しんだロータリーの友ですが、今日は全体をサラリと目を通しました。クラブソングの紹介欄がありました。私たちにも素晴らしいクラブソングがあります。長い歴史の中で、消えてしまわないように、紹介させていただきます。よろしくお願いします。

横組表紙側から：尚 当月は財団月間です。

RI 会長のメセージ：望む前に自身が変化せよ、と訴えていらっしゃいます。

RI 財団管理委員長のメセージ：[JENNIFER JONES]:平和の種をまいているのだ。

財団地区コーディネーター：寄付が、笑顔にかわるよ！

財団の寄付先の種類：年次基金、恒久基金、ポリオプラス基金、グローバル補助金災害救援基金、と説明されています。

財団フォーラム：財団委員長ジェニファー・ジョーンズさんが来日され、東京、神戸で財団フォーラムが開かれました。氏は、ICU 平和センター訪

問されました。

Jennifer Jones Japan Award（ジェニファー・ジョーンズジャパン賞）

2026/7/1～2027/6/30 までの寄付

クラブ賞「寄付総額が前年比 30%以上増加し、年次基金一人当たりの寄付が 150 ドル以上のクラブに賞状を贈呈。

会員賞：一括１万ドル以上の寄付者並びに遺贈誓約者へ感謝状贈呈。

ロータリー希望の風奨励金として経過報告。

米山のこれからを語ろう：第 8 代ロータリー米山奨学会理事長、若林紀男氏。第 9 代米山奨学会理事長　水野　功氏の対談。

Our Rotary Club's Song が紹介されています。

われらひまわり。みんなのちから。Fly High ONODA. まわせ歯車。友は我が影。

愛は世界に. ゆかいな仲間。等々ありました。

因みに我がクラブは、1987-88 年度(昭和 62 年)会長　小岐須　了　　幹事　山本行宗　時代に全会員に募集して作成されました。

鈴鹿西ロータリークラブの歌

１.『**鈴鹿の山に**』

作曲　榊　兵治　作詞　中野静雄

2.『**理想は高く**』

作曲　榊　兵治　作詞　橋本達男

鈴鹿の山に

鈴鹿の山に緑萌(も)え
　自然の恩恵（めぐみ）に育（はぐ）くまれ
　四つのテストにはげまんと
　誓いも固く手を携（と）りて
　おお我等鈴鹿西ロータリー

鈴鹿の海の紺碧（あおさ）映え
　古き歴史を偲びつつ
　奉仕のこころを燃やさんと
　幸福（しあわせ）の輪を拡げゆく
　おお我ら鈴鹿西ロータリー

鈴鹿空の耀きて
　友情の園生（にわ）に光みち
　世界の平和に盡（つく）さんと
　真理（まこと）の道を極め行く
　おお我等鈴鹿西ロータリー

理想は高く

理想は高く　鈴鹿峯
奉仕の夢を　業（なりわい）に
久遠（くおん）の平和　培（つちか）おう
おお我等　々々
鈴鹿西ロータリー

岩根清水（いわねしみず）の　集（つど）うよう
個性豊かな　同胞（はらから）が
宴（うたげ）に結ぶ　友垣よ
おお我等　々々
鈴鹿西ロータリー

心も広く　鈴鹿川
交（まじ）わり薄い　人の世に
燃える友愛　明々（あかあか）と
おお我等　々々
鈴鹿西ロータリー

ROTARY　AT　WORK

古墳発掘調査支援で地域に好循環をとして、浅間古墳、前方後円墳で土まみれ、絵画展を通じた

支援活動。面接練習とか、祭り参加、米山学友と踊りで交流。

ROTARACT の活動紹介：NEW　GENERATION 紹介：半導体研究で社会貢献とか。

表紙の絵についてご紹介。

横組表紙:2010 年。油彩画 117*117「550 号」。**群馬の高崎北ロータリークラブの大井田健一さん**。パリ、セーヌ川河口のオンフルール。ノルマンディ地方の古い漁港。

縦組表紙：2020 年墨彩画。瑞巌寺の紅葉。**愛知県一宮北ロータリークラブの石黒三雄**

仙台の瑞巌寺。水墨画にパステルを用いて色のコントラストを出すように工夫した。

縦組表紙記事

SPEECH　　元プロ野球選手・野球解説者 GG 佐藤

失敗のない陣営に成功もない。

この人を訪ねて：関谷亮一

ワールドフード、はしご飯：久保田英雄。

俳壇：長谷川　櫂　選。**歌壇：**馬場あき子　選。

柳檀：三遊亭白馬　選。

友愛の広場。ポリオ根絶台湾縦断サイクリング完走。親日の国　台湾訪問。違いを価値へ。

音楽がつなぐ例会のひと時。うちの子、スペシャル。ロータリーあるある相談室。

私の 1 冊。

声：8 月号の感想：6 名の"声"が掲載されていました。



出席報告

沖　俊成　出席委員長

正会員 19 名中　8 名出席　出席率　61.53%

ニコニコボックス報告

服部高宣　親睦・家族委員

敬称略・順不同

山川武志（鈴鹿シティＲＣ）：例会取材のご協力ありがとうございます。

柴田友美：ネパール定食「ダルバード」を頂いてください。山川様よろしくお願いします。

小林英将：山川さん、ビカス君、岩崎千津代様、ようこそ。岩崎さんのロータリーの友紹介楽しみにしています。

岩崎　透：山川様、ご苦労様です。ナマステ楽しいです。

岩崎千津代：ナマステ楽しみにしていました。

伊藤義一：今日はネパール料理でとても楽しみにしています。

沖　俊成：山川様、お世話になります。

本日のプログラム

「地区大会の報告」　　出席者







「ロータリー財団月間にちなんで」

服部高宣 ロータリー財団委員



ロータリー財団について

― 私たちの寄付を、地域と世界のより良い未来につなげる ―

1．ロータリー財団とは

ロータリー財団は、世界中のロータリアンの寄付によって支えられ、「世界でよいことをする（Doing Good in the World）」という理念のもと、世界や地域社会の課題解決に取り組む民間の慈善基金です。

一言で表すなら、

「私たちロータリアンの善意を、具体的な奉仕活動に変えるための仕組み」

単に寄付を集めるだけではありません。寄せられた資金を活用し、疾病予防、平和の推進、教育支援、地域社会の開発など、さまざまな課題に取り組む奉仕活動を支援しています。私たちの寄付は、クラブや地区の活動、さらには世界規模の事業を支える力になります。

2．寄付金が活用される仕組み（シェアリング・プラン）

年次基金への寄付は、財団で 3 年間運用された後、その資金が地区と国際的な活動に分けられ、補助金などに活用されます。

会員からの寄付（年次基金）
↓
ロータリー財団で 3 年間運用
↓
50%：地区財団活動資金（DDF）／50%：国際財団事業資金（ワールド基金）

地区財団活動資金（DDF）は、地区補助金やグローバル補助金などを通じて、地区やクラブの奉仕事業に活用されます。ワールド基金は、グローバル補助金など国際的な事業を支えます。

このように、年次基金への寄付は、将来の奉仕活動を支える資金につながる仕組みになっています。

3．財団が取り組む 7 つの重点分野

ロータリー財団の補助金を活用する事業は、主に次の 7 つの重点分野に沿って実施されます。

- 平和の推進と紛争予防
- 疾病予防と治療
- 水と衛生
- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 地域社会の経済発展
- 環境の保護

具体的には、安全な水の提供、ポリオワクチン接種、教育環境の整備、医療支援、地域の生活環境の改善などに活用されています。

4. 主なプログラムと補助金制度

（1）ポリオ撲滅運動（ポリオプラス）

ポリオ撲滅運動は、ロータリーが長年取り組んできた代表的な国際事業です。ビル＆メリンダ・ゲイツ財団などとも連携し、世界からポリオを根絶することを目指して、ワクチン接種などの活動を支援しています。

（2）地区補助金

クラブが地域社会で行う、地域に根ざした奉仕活動を支援する制度です。

- 地域の子どもたちへの支援
- 福祉施設への備品提供
- 地域の環境保全活動
- 教育支援活動
- 青少年に関する活動など

（3）グローバル補助金

海外のクラブなどと協力して行う、大規模で国際的な奉仕事業や奨学金事業などを支援する制度です。

地区補助金、グローバル補助金のいずれも、地域や世界の課題に対して、継続的な成果を生み出すことを目指しています。

5. 主な寄付の種類

ロータリー財団への寄付には、目的に応じていくつかの種類があります。

寄付の種類	主な目的
年次基金	地区補助金・グローバル補助金など、幅広い奉仕活動を支える基本となる基金。
恒久基金	元本を長期にわたり維持し、その運用益を将来にわたる財団活動に活用する基金。
ポリオプラス基金	世界からポリオを根絶する活動を支える基金。
災害救援基金	災害被災地の救援や復興を支える基金。

6. 会員一人ひとりにできること

ロータリー財団は、一部の会員や財団委員会だけのものではありません。会員一人ひとりの理解と協力によって支えられています。

年次基金（Every Rotarian, Every Year：EREY）

年次基金は、財団の活動を支える基本的な寄付です。会員一人ひとりが毎年寄付に参加する「Every Rotarian, Every Year（EREY）」の考え方が大切にされています。資料では、会員 1 人につき年間 100 ドル以上の寄付を目指すことが紹介されています。

そのほかの寄付・支援

- ポリオプラス基金：ポリオ撲滅に目的を定めた寄付です。
- 恒久基金：将来にわたる奉仕活動を支えるための寄付です。ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター、遺贈ソサエティなどの支援の形もあります。
- 災害救援基金：災害発生時の救援・復興活動を支えます。寄付は金額の多さだけが大切なのではありません。財団の目的を理解し、自分たちの寄付の意味を知り、補助金制度をクラブの奉仕活動に生かし、次の世

代へ奉仕の心をつないでいくことが大切です。

7. まとめ

ロータリー財団への寄付は、単にお金を出すことではありません。私たちロータリアンの奉仕の心を形にし、地域社会や世界の未来につなげるための大切な取り組みです。一人ひとりの寄付は小さくても、その思いが集まれば、大きな社会貢献につながります。私たちの寄付は、世界の人々の命を守り、子どもたちの未来を開き、そして自分たちの地区やクラブの奉仕活動を支える力になります。ロータリー財団は、決して遠い存在ではありません。私たち自身の奉仕活動をより豊かにするための仕組みです。財団への理解を深め、その制度を積極的に活用しながら、ロータリーの理念と奉仕の心を次の世代へつないでいきましょう。



【2026-27 年度　地区大会】

2026 年 10 月 31 日（土）第 2 日目

於：ココロかさなるＣＣＮセンター









昼食　「モクレン」





大垣城東門

2025-26 年度地区奨学金補助金奨学生

宮里倫史様　10 月度近況報告

大変お世話になっております。2026 年 10 月の活動についてご報告させていただきます。

今月は中旬にかけてジョージア、トビリシでの国際コンクールに参加してまいりました。結果は残念ながら第二次予選での落選となりました。喜ばしい結果をご報告できず、大変申し訳ございません。それでも、非常に高いレベルの参加者に囲まれながら、このようなコンクールに参加することができたことを励みにして、この事を今後に活かしていきたいと思います。ジョージアのホストファミリー宅での滞在も興味深く、ジョージアの文化や生活を直に経験できました。

来月は、先日ビデオ審査に合格したスペインでのコンクールに参加いたします。スケジュールからしてもこれが本当に最後のコンクールとなるので、余計なことを考えずに、自分の後悔のないように演奏したいと思います。

会報発行担当：江藤隆仁